

視野を広く、知識を深く



オリジナル設計

関西支店 大阪技術課

上田 知香子さん

針をどれだけ熟知しているかにかかっていると思います。マニュアルの内容は定期的に更新されていくので、そのたびに学び直す意欲も必要です。私は今年から技術士の受験資格ができて現在勉強していますが、資格の勉強で得た知識が実務にも反映され、相乗的に自分のスキルを向上させることができていると実感します。

■切磋琢磨しあえる

環境

私が就活をしていて、オリジナル設計に決めた一番の理由は、社員同士でしゃべっている雰囲気です。実際に入社して仕事をしていてもただ仲が良いのではなく、お互いに刺激しあえる間柄でもあるのがポイントです。休み時間に他の若手社員の仕事の話を聞いた時に、その業務について「自分だったらどうするだろう」と考えてみることも、成長の機会になっています。また、会社としても若手をバックアップしながらやりたいようにやらせてみるという方針があるため、若いうちから鍛えられる会社です。

■答えが無数にある仕事

コンサルタントを志した大きなきっかけは、大学時代に現役の水コンサルタントを講師に迎えた授業を受けたことでした。下水処理場の配置計画案を学生が一人ずつ検討するという内容でしたが、実際に手を動かしながらコンサルタントの仕事を経験してみても、処理場の配置計画一つを取っても「検討内容の着目点は何それぞれで、正解はない」ということに、奥深さを感じました。

現在は主に、下水道管まわりの設計を担当しています。こちらが提案した設計検討案と、客先である自治体の要望がうまくかみ合わず、手戻りが起こることもあります。客先との密なコミュニケーション

■先輩の姿が意欲の源

入社後数年間、私の教育係として指導してくれた先輩を目標としています。その先輩は仕事への幅広い視野を持ち、仕事のモチベーションも高い人です。入社時、隣の席で技術的な問い合わせの電話対応等の様子を聞いていて、私とさほど歳が変わらないのに知識量が段違いだと驚かされました。

知識を蓄えることは、国や専門機関から発刊されているマニュアルや指

示を通じて、客先のニーズにこたえつつ、視野を広げて技術的な提案をすることが大切です。



入社後数年間、私の教育係として指導してくれた先輩を目標としています。その先輩は仕事への幅広い視野を持ち、仕事のモチベーションも高い人です。入社時、隣の席で技術的な問い合わせの電話対応等の様子を聞いていて、私とさほど歳が変わらないのに知識量が段違いだと驚かされました。